

平成 16 年（2004 年）6 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（1 日目）

平成 16 年 6 月 14 日（月）

割当時間（答弁を除く）

市民の会 40 分
市民・社社ネット 35 分
公明党 30 分

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	屋良 栄作 (市民の会)	1 市町村合併 について	<p>(1) 本市及び渡嘉敷村にとってのメリット・デメリットは何か、それぞれ伺う</p> <p>(2) 国や県からは、どのような支援が見込まれるか</p> <p>(3) 合併特例債についての説明を求めると共に、金額の規模や想定している活用先について伺う</p> <p>(4) (1)と関連するが、合併によって、本市の負担増になる部門と、負担減になる部門はどこか。また、その金額は幾らか</p> <p>(5) 人口規模の面で、合併は本市の制度に合わせる人が多いと考えられるが、現行の渡嘉敷村の事務事業のあり方を那覇市方式にすると住民税、国保税、介護保険料、水道料金、保育所保育料など、村民の負担はどのようになるか</p> <p>(6) 合併協議会では、事務事業一体化は事務量が膨大で、時間的にきついと考えられるが、平成 17 年 3 月までに間に合うのか伺う</p> <p>(7) 座間味村との交渉はどうなっており、どのような展望を持っているのか伺う</p>
		2 三位一体改革 について	<p>(1) 経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2004 の内容と、それが本市に及ぼす影響について、どのように考え、対策を講じる所存か伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 メルパルク問題について</p> <p>4 退職時特別昇給制度の廃止について</p> <p>5 地方制度改革について (道州制について)</p>	<p>(2) 行財政改革チームの概要と、いつまでに、どんな内容の検討を行うのか伺う</p> <p>(1) メルパルク整備のこれまでの経過及び本市の取り組みについて伺う</p> <p>(2) 移転構想の内容は、どうなっているのか</p> <p>(3) コンベンション機能を持つと聞いているが本市におけるコンベンション・シティ構想との整合性について伺う</p> <p>(4) 移転が実現及び頓挫した際の本市経済、とりわけ観光産業に与える影響について、どのように分析し、この問題について、今後どのように対応していく考えか</p> <p>(1) この制度が導入された、いきさつや時代背景や意義について伺う</p> <p>(2) 現在の運営状況について伺う</p> <p>(3) 今後の対応について伺う</p> <p>(1) 第28次地方制度調査会が検討している道州制についての考えを伺う(制度改革の意義や区割りや手法について、述べて頂きたい)</p> <p>(2) 沖縄県として、一県一州を目指すべきかどうか、市長の考えを伺う</p> <p>(3) 道州制導入が、本県並びに本市の発展にどのような影響を及ぼすか、現時点での見解を頂きたい</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成16年6月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	宮里光雄 (市民の会)	<p>1 奥武山公園野球場の整備について</p> <p>2 長崎県の女兒小学生による殺傷事件について</p> <p>3 那覇市文化テンプス館の指定管理者制度について</p> <p>4 沖縄の米海兵隊の北海道への移転について</p>	<p>(1) 平成15年度に実施した奥武山公園野球場の基本構想調査における新野球場の概要について伺う</p> <p>(2) 県からの奥武山公園野球場の管理の移管に当たっての基本的な考え方について伺う</p> <p>(3) 奥武山公園新野球場整備の今後のスケジュールについて伺う</p> <p>(1) 長崎県における女兒小学生による殺傷事件を受けて、本市のこれまでの取り組みと、今後の対応について伺う</p> <p>(2) IT教育におけるコミュニケーション能力の指導について伺う</p> <p>(1) 指定管理者の募集及び応募状況について伺う</p> <p>(2) 今後のスケジュールについて伺う</p> <p>(1) 沖縄の米海兵隊の北海道への移転について、当局は承知しているか伺う</p> <p>(2) このことについて、市長の見解を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成16年6月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	島田 正博 (市民・社社 ネット)	1 市長の政治 姿勢について	<p>(1) 今回の県会議員選挙の結果を受けて、どのような感想を持っているか伺う</p> <p>(2) 国民年金法の改悪、辺野古への新基地建設、キャンプハンセン内への都市型訓練施設の強行建設、国との隔たりが大きい日米地位協定改定問題、車庫法違反の米軍人・軍属の車両登録問題、イラク多国籍軍への参加、地方に負担を押し付ける小泉流三位一体改革、立て続けに起こっている事態は沖縄県民にとって、実に許しがたいことばかりだ</p> <p>これらのことを放置すれば、沖縄の自立はおろか、地方分権にも相反し、沖縄の隷属を招くばかりだ</p> <p>一方、アメリカ政府は、在韓米軍1万2,500人の削減を来年夏までに行うと韓国政府へ提案した。これらの動きは世界的な米軍再編と絡み、日本やドイツの米軍兵力とも関連するものであるが、日本政府は、アメリカ政府へ兵力削減を申し入れる考えはないようだ。それどころか、小泉首相はブッシュ大統領に対し、「沖縄の負担軽減と抑止力維持という観点が重要だ」と述べ、県民を失望させた</p> <p>この際、SACOの見直しを含め、具体的に県民運動を起こす時だと考えるがどうか。県都の市長として、率先して行動を起こす時だと思うが、市長の見解を問う</p> <p>(3) 市長は自らの政策を述べる様々な機会があると思うが、為政者がその住民に対し、政策をわかりやすく説明するのは、いわば当然のことであり、むしろ説明責任という観点から積極的に行うべきだと思うが、市長は自らの政策の普及を有料で行うことがあるのか</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		2 市町村合併について	<p>(1) 合併の基本理念は何か伺う。住民説明会の開催状況はどうか</p> <p>(2) かつて8市町村で任意協議会を設置し、合併協議を続けていたが、その時と今回の合併協議はどう違うのか。また何故、任意協議会ではなく、いきなり法定協議会の設置なのか</p> <p>(3) 今回の合併は編入合併と理解してよいか</p> <p>(4) 合併が成立したとして、それぞれの住民が新たに負担する税制上の問題はあるのか。地方債は新しい市に引き継がれるが、両方の住民の負担はどうなるのか</p>
		3 住基ネットについて	<p>(1) 改めて、その稼働実績について伺う</p> <p>(2) セキュリティー面における対策は、どうなっているか</p> <p>(3) 保守点検は誰がどのように行っているか</p>
		4 那覇交通問題について	<p>那覇市を中心に運行する那覇交通（銀バス）が、来月17日をもって、全従業員534人を解雇し、事業を廃止すると発表した。譲渡先の第一交通産業への希望者雇用を行うとしているが、第一交通側は事業継続に必要な従業員が確保されていないとして、買収の最終判断を留保しており、予断を許さない状況にある</p> <p>一方で労働組合側は、ストライキで闘う構えであり、スムーズに解決しそうではない。もし事業が止まるという事態になれば、市民生活や経済活動、雇用の面からも影響は大きく、大きな社会問題に発展すると思うが、市長はどのように認識しているか伺う。</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成16年6月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	大浜 美早江 (公明党)	<p>1 DV対策について</p> <p>2 文化行政について</p> <p>3 不妊治療への公的支援について</p> <p>4 末吉消防署跡利用について</p> <p>5 障害児の児童館での夏休み受け入れについて</p>	<p>(1) DV防止法改正のポイントは何か伺う</p> <p>(2) 法改正に伴い、本市としてどう取り組むのか伺う</p> <p>(3) 本市、本県のシェルターの現状と今後の対策について伺う</p> <p>(4) 総務省令の改正（住民基本台帳閲覧や住民票交付などの拒否）に伴い、本市はどう対応するのか伺う</p> <p>県に企業メセナ協議会の相談窓口が設置されたことにより、以下の点について伺う</p> <p>(1) 設置された目的と期待される効果について</p> <p>(2) 本市として、どのように県と連携し、取り組んでいくのか</p> <p>(1) 本県における公的支援の現状はどうか</p> <p>(2) 県に、支援実施を働きかけていく考えはないか</p> <p>どのように検討されているのか、現状を伺う</p> <p>(1) 今夏の取り組み現状はどうか</p> <p>(2) 次年度以降の実施計画について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成16年6月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	大浜 安史 (公明党)	1 市町村合併 について	<p>平成17年3月の市町村合併の合併特例法期限切れを前に、全国や県内の市町村においても、法定協議会が47都道府県中7割以上設置され、県内では5割近い状況にある</p> <p>那覇市は、渡嘉敷村と合併に向け準備を進めている。座間味村との合併も考えるべきと思うが、下記について伺う</p> <p>(1) 那覇市と渡嘉敷村合併によって、双方のメリット、デメリットは何か</p> <p>(2) 合併特例債とは、どんな内容なのか。また、特例債は約150億円と聞いているが、インフラ整備としてハード面・ソフト面でも活用できるのか</p> <p>(3) 合併によって、負担増・減になるのか、金額は、どの程度なのか</p> <p>(4) 那覇市と渡嘉敷村が合併すると、市民税、国保税、介護保険料、水道料、保育料の村民の負担はどうなるのか</p> <p>(5) 設置が予定されている那覇市と渡嘉敷村との法定協議会では、平成17年3月までに合併をするタイムスケジュールで進められるが、途中で座間味村が入ってきた場合に、遅くとも、いつまでに法定協議会に入らないと間に合わないのか</p> <p>(6) 合併によって、特例債や国及び県からの財政支援はあると思うが、支援措置が10年と聞いているが、その後、交付税や財政支援は、どのように変わってくるのか</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>2 児童手当について</p> <p>3 ペロタクシー利用状況について</p> <p>4 不登校児童の対策について</p>	<p>児童手当が小学校就学前から小学校3年生まで引き上げられることになり、平成16年4月にさかのぼって支給される。子を持つ母親から大変に喜ばれている</p> <p>小学校就学前の対象児童数は何人なのか、また金額は幾らであったのか</p> <p>小学校3年生までの対象児童数は何人なのか、金額にして幾らになるのか、また小学校3年生までの児童には全員に支給されるのか、その申請手続きはどうなるのか</p> <p>環境にやさしいペロタクシーは、ゆっくり市内の景観が楽しめることから、観光客のみならず地元の利用も多いと聞いているが、次の2点を伺う</p> <p>(1) 現在、ペロタクシーの市内での運行状況は、どうなっているのか</p> <p>(2) なぜ、市役所の公用専用駐車場に駐輪しているのか</p> <p>不登校児童・生徒は、市内では減少傾向にあるが、2002年度の不登校の中学生352人のうち、遊びや非行を理由とする生徒は147人、全体の41.8パーセントに当たり、全国平均の約12パーセントと比べても3倍以上となっている</p> <p>不登校児童の対策は、どうなっているのか</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>5 平成16年度 一般会計補正 予算関係につ いて</p>	<p>(1) 城東小学校校舎建設の基本設計費が計上されているが、補正計上したことにより、当初に予定していた17年度から19年度までの整備スケジュールに変動はないか</p> <p>(2) 年度ごとの整備内容は、どうなっているのか</p> <p>(3) 城南小学校校舎建設についても、15年度実施計画では、16年度事業として耐力度調査費が計上されていたはずだが、当初予算には計上されなかった 城東小学校と同様に老朽化が著しく、危険な状態にあると言われているが、予算措置は、どうするつもりなのか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>